

大津市事業レビュー議事録（令和元年8月31日）

事業名	放置自転車対策事業		
会場	新館大会議室	時間	11:15~12:15
事業番号	2	所管部課名	交通戦略室
実施体制	コーディネーター1名、審議員5名、市民評価員41名 市担当3名		
市民評価員 評価結果	(3) 改善し、市が実施		
内 訳	(1) 不要・凍結		2名
	(2) 国、県、広域で実施		0名
	(3) 改善し、市が実施		39名
	(4) 現行どおり、市が実施 事業拡大、拡充し、市が実施		0名

事業レビュー発言要旨	
【コーディネーター（コ）、審議員（審）、市民評価員（市評）、市担当（市担）】	
意見又は質問	質問に対する回答
（コ） 放置自転車対策は、自転車を撤去、取り締まるということが目的ではなく、最終的には道路を安全に、あるいは景観を美しく保つというのが目的か。	（市担） はい。
（審） 244日の撤去日数で、啓発台数が1,589台、1日当たり6台ということか。 撤去台数は400台、ということは1日1.5台程度ということですね。 確かに予算規模はかなり下がっているが、400台のために2,000万円をかけていることに対し、部内で議論はなかったのか。	（市担） 事業費に対して、撤去台数が減っているの で、啓発の日数の重点化などの見直しを 図ってまいりました。
（審） 2,000万円ですよ。 幾ら下がったとはいえ、これは余りに不効 率という議論はなかったか。	（市担） 確かに額は大きいですが、 現時点では2,000万円まで下げられたと いう理解しております。
（審） それを随意契約というのは、非常に市民感 覚がなさ過ぎる。 244日の稼働日数を確保する必要がある かないか、10日に一回、1カ月に一回、 11カ所ですからね。 11カ所で1,500台しかないわけです から、入札なら、もっと効率のいい提案が あったんじゃないかな。	

<p>(コ) 具体のイメージで整理をしたいと思うが、全部で11カ所を何台のトラックで対応しているのか。</p>	<p>(市担) 1台です。</p>
<p>(コ) トラック1台にシルバー人材センターの方が2人。嘱託の人が1人。</p>	<p>(市担) そうです。</p>
<p>(コ) シルバーの人の勤務時間って1日何時間ぐらい。</p>	<p>(市担) 撤去作業は3時間になります。</p>
<p>(コ) 撤去が3時間。パトロールのほうは。</p>	<p>(市担) パトロールも3時間。</p>
<p>(コ) パトロール3時間。そうすると、1日当たり6時間でいいんですか。</p>	<p>(市担) そうです。</p>
<p>(コ) そうすると、確かに黄緑のビブスを着て歩いているので、抑止効果はあったとしても、自転車にシールを張るのは、3時間で6枚。何台も乗せられるトラックで行くけど、せいぜい1日1台か2台の自転車しか撤去していないということ。</p>	<p>(市担) 平均で見るとそうです。</p>
<p>(審) 大津市では、1台当たり撤去費用が4万円近くと自転車1台買える金額である。これは、委託料が非常に高いということか。</p>	<p>(市担) 委託料の高さもありますが、また撤去台数が減ってきたという一面もあります。</p>
<p>(審) ということは、撤去台数が減ったにもかかわらず、委託費が変わってないのか。</p>	<p>(市担) そうです。その辺の見直しは、今年度、撤去の日数を減らし削減は一応図っております。</p>
<p>(審) 実際撤去して、取りに来られるのは約半数と言う風なデータがありますが、なぜこれだけ取りに来られない台数があるのか、また、なぜ、放置されたのか、その原因を探らないと、きめ細かな対策が立てられないと思うが、そういう原因の分析みたいなことはされたことがあるか。</p>	<p>(市担) 取りに来られた方や、取りに来られてない方の分析はしておりません。</p>

<p>(コ) まず、フローを確認しておくが、この自転車の放置禁止区域に自転車が置かれていたら、まずシールを張るとというのが昨年では1,589台で、シールを張られたのに気づいて、ご本人がすぐに自転車のところに戻って移動させれば良いが、そのまま放置されていた場合は、撤去される。 これが401台。 この401台について、市の囑託職員が、防犯登録があれば、所有者に郵便で撤去し保管所に移動したと通知する。 そうすると、保管所へとりに来て、その場で自転車であれば2,000円を支払って乗って帰るという流れ。 ただ、この400台のうち、取りに来られるのは何台ぐらいか。</p>	<p>(市担) 3割から4割です。</p>
<p>(コ) 保管期間は何カ月。</p>	<p>(市担) 半年です。</p>
<p>(コ) 6カ月経過後は、市のほうが鉄くずとして処分をし、収入しているということか。</p>	<p>(市担) そうです。</p>
<p>(コ) 取りに来られる方というのは、割と早く見えるのか。</p>	<p>(市担) データは取ってないんですが、撤去してからやはり早い段階で取りに来られる方が多く、時間が経てば経つほど取りには来ないイメージにはなります。</p>
<p>(審) 駐車禁止区域内に駐輪場があるので、その管理をしている方にシールを張るのをお願いしようじゃないかというのが、事業の課題、問題点の欄の対策事例の①の計画か。</p>	<p>(市担) はい、そうです。</p>
<p>(審) 同じく②が、保管所の管理も大変だから、1カ所に集約することも考えようということか。また、駐車場管理運営は指定管理されてることだが、具体的にどこの業者か。</p>	<p>(市担) 大津市の駐輪場は全部で17カ所ありまして、有料が。そのうちの13カ所と4カ所に指定管理が分かれております。4カ所については、石山駅周辺の4カ所で共同事業体事が受けておられますが、代表団体はJR西日本レンタカー&リースになります。残りの13カ所については、ミディ総合管理株式会社という会社が指定管理を受託しております。</p>
<p>(審) そうすると、管理メインの業者さんなので、啓発、撤去などのノウハウはあるのか。</p>	<p>(市担) 聞いているところでは、無いかなという印象です。</p>
<p>(審) 持ってないけれども、包括的委託を考えている。</p>	<p>(市担) その辺は、今後考えるべきと思っております。</p>

<p>(審) 保管業務はどこに集約されようというお考えか。</p>	<p>(市担) 収容台数的なことも考えますと、石山寺保管所が適切ではないかと考えております。</p>
<p>(審) 台数が多いからか。</p>	<p>(市担) 収容台数が一番多いので。</p>
<p>(審) 駅からは離れてるんですか。</p>	<p>(市担) 駅から、徒歩ですと三、四十分程度です。</p>
<p>(審) 三、四十分程度。 先ほど、取りに来る人が半数以下ということですがけれども、取りに来る人は車で来て自転車を積んで帰るか、電車で来て、乗って帰るかっていう話なんです、石山は取りに来やすい場所なのか。</p>	<p>(市担) 駅から一番近いのは坂本保管所にはなるのですが、収容の可能台数で考えると石山になります。</p>
<p>(審) 今年の委託料が安くなったのは撤去日数が減ったからか。</p>	<p>(市担) 撤去日数と啓発日数と、どちらも削減しております。</p>
<p>(審) 本年度は、4カ月経ったが、撤去台数とか啓発台数に変化はあったか。 なければ、これからも委託料を下げっていくという対策も考えているのか。</p>	<p>(市担) 特に昨年度と遜色ない成果であり、啓発の削減や、撤去の日数の重点化は考えていきたいなと思っております。</p>
<p>(コ) 保管所については、3カ所のところにそれぞれ最低1人はいて、年間150台しか返還されないということは、1カ所当たり年間50人しか来ないのに、年間300日程度、取りに来るのを待っているという状況。これを、集約すると、その方の人件費分が減額できるということか。</p>	<p>(市担) おそらく、1カ所当たりで100万円から150万円程度は減額が可能かと。</p>
<p>(審) 1台当たりのコストは、啓発する数が減れば増えてしまう。 市原市では、啓発は週二、三回、撤去は月1回しかやってない。 保管は、駐輪場の空いてるところに置いており、駐輪場の指定管理が、駐輪の整理をしながら保管、返還している。 スペース的に駐輪場の余剰があれば、効率的にできるだろうと思われるがそのようなスペースはあるか。</p>	<p>(市担) 駐輪場については、石山は満車状態ですが、北部については、余裕も有りますので、可能性はあるかなと考えます。</p>

<p>(審) 平成 20 年度では 7,905 台もあった啓発台数が5分の1ぐらいに減ってきている。市として何台ぐらいになれば、この事業をやらなくていいっていうか、何か目標があるのか。</p>	<p>(市担) 目標は、ゼロやとは思いません。放置自転車がなくなる限り安全性の維持は難しいと考えております。</p>
<p>(審) 私は、この啓発というのにどこまで効果があるのかなというのが個人的にはちょっと疑問に思っております、そもそも放置禁止区域だということ自体は看板等で明らかなので、いきなり撤去というのはできないのかなということ考えた。そのあたりの検討は。</p>	<p>(市担) いきなり撤去することも条例上可能にはなりません。しかし、放置してはいけないことを皆さんに分かっていただきたいということと、放置禁止区域の看板についても全ての範囲に見えるような設置ができていないわけではないので、1台1台にシールを張るという行為は必要かなと考えております。</p>
<p>(審) 放置自転車が非常に少なくなったということなんですが、その理由として、駐輪場の整備の方が進んできたからなのかなあと思ったりするが、そのあたりはどのように分析されているか。</p>	<p>(市担) 駐輪場の整備というのは駅前で進めてきた事業ですので、その効果も一定あったと思われませんが、啓発シールを張ってきたという活動も合わさって減ってきたのかなと考えております。</p>
<p>(審) 湖西線と琵琶湖線で、放置は何割ぐらい琵琶湖線の方が多いのか。また、どの駅が一番多いのか。</p>	<p>(市担) 湖西線では、琵琶湖線沿線のほぼ6割、7割ぐらいにはなると思っています。また、この3年間で見ると、石山と瀬田が1位、2位を争っているところです。</p>
<p>(審) 放置が少ない駅と多い駅で、啓発の回数や重点とか差を付けてるのか。</p>	<p>(市担) 過去の実績から啓発、撤去の重点化も検討しながらやっています。</p>
<p>(審) 今年は瀬田駅を集中的にやろうとか、あるいは石山駅を徹底的にやろうとか、その原因も追及しながらやっっていこうとか、そういう啓発のメリハリをもっとつけた方が良くと思うが、その辺どうお考えか。</p>	<p>(市担) 多いところへの重点化やメリハリをつけるというのは大事なかなと考えておりますので、北部の部分を南部に回したり、そういう検討はしていきたいなと考えております。</p>
<p>(審) 啓発や撤去についてですが、シルバーの方が2人と、嘱託職員が1人の3名でペアになって、啓発に回られて、3時間後に3人で戻って撤去するという、そんなイメージですか。</p>	<p>(市担) はい、そうです。</p>
<p>(コ) 撤去する数も多くないのであれば、減らしでも良いのでは。</p>	<p>(市担) 撤去時の周辺的安全確保や原動機付自転車の撤去も稀にありますので、その辺を考えると2人は必要かなと考えております。</p>

<p>(審) 嘱託職員さんが要るのはどういう理由なのか。 できるだけ市内の業者等で同じようなことができるような方向に行くのが良いのではないか。</p>	<p>(市担) 停めてある自転車の鍵やチェーンを切断する必要がありますが、公権力の行使という観点から、条例上、本市の職員の立会いが必要となっております。</p>
<p>(審) じゃあ、その嘱託の人と、シルバーさん1人体制でできるのでは。 それと、所有者に、防犯登録していただければ連絡するってすごい丁寧で、多分こんなことをやってるところはほとんどないんじゃないかってくらいに思うが、その効果を考慮すると、やる必要があるのか。 あと、返還する場所は3カ所あるんですけども、それは毎日そのシルバーさんが、午後とか分かんないけど、常駐してるっていうことは、それぞれ見直しできないかなって思います。</p>	
<p>(審) ちょっと話が戻りますけれども、他の自治体と比べても、突出して、1台当たりの撤去費用が高いのですが、幾らだったら適正な委託料だと考えているか。 それと、時代の流れでこの事業の必要性が減ってきたんじゃないかと私は思っていて、そろそろ事業の規模を縮小して、駐車場の指定管理者にシフトしていくっていうこと、大胆な縮小が必要じゃないかなって、今日の議論で思いました。</p>	<p>(市担) 幾らの費用が適正というところについては、今ははっきりと定めているわけではありません。 啓発の回数を減らしたり、撤去の回数を減らすことで、逆にまた放置が増えてくる可能性もあるというところで、どれくらいの頻度が適正かを見極めながら、市としては妥当なところを判断すべきものかなって思っております。 あともう一つ、先ほどから1台当たりでこれだけの金額がかかっているという議論になっておりますが、見方を変えまして、これだけ減ったことで、歩行者の安全性の確保や美しい景観が守られ、これからも守っていくんだと、そうしたところの効果に対し、事業費を充てているというふうに考えると、逆にこの1台当たり幾らぐらいかかっているかということとはまたちょっと、別の見方もできるかなというふうに考えております。 それともう一点、ちょっと資料のほうは提供させていただいてはいないんですが、56の中核市の自転車放置の事業費をまとめた資料がありまして、それによりますと、56市の平均が9,800万円ということになっております。これからしますと、大津市の事業については、はるかに事業費が少なく、その中で効果を上げているというふうに判断できる部分はあるというふうに考えております。</p>

<p>(審) 今おっしゃられたんですが、私が申し上げたいのは、どうして随意契約なんですか。競争入札あるいはプロポーザルなりで、良い提案が民間業者から出てくることも、今まで考えてこられなかったということが問題かなと。 それと、2,000万円で安全を確保されてるってことですけれども、事業費の見直しや、あるいは制度の見直しを、やはりされるべきじゃなかったかなということを申し上げたい。</p>	
<p>(審) 私はちょっと視点を変えていただきたいという部分がありまして、今まだ放置自転車が多い区域は主に瀬田と石山ということですが、そこで駐輪場がほぼ満車状態というふうにお聞きしまして、やはり駐輪場が空いていないから放置するというような構造があるのかなと思ってまして、他方、啓発、撤去というのは、要するにそこに停めているとあなたの自転車は撤去されてしまいますよ、だから止めておきましょうねっていう話だと思うんですね。 そうすると、なかなか自転車を利用していくということに対する根本的な解決にならないのではないかなという気がしまして、今は車社会になってますけれども、エコロジーの発想や自転車で町を旅しようというのがありますから、その自転車をもっと使いやすくするような、そういう環境を整えて行くって言うような発想も非常に重要なのではないかなと思ってまして。 そういう点から、ちょっと発想の転換をしていただけたらというふうに思います。意見です。</p>	
<p>(コ) それでは、市民評価員の事前の質問から出てる中で、放置自転車の防止の啓発を、鉄道会社の協力を得たり、あるいは駅前の商店街とか事業者さんも含めた協力というのは得られてるんでしょうか？というご質問があったがいかがか。</p>	<p>(市担) 今のところ、特に、鉄道会社さんとか、商店街さんに放置自転車の対策、ご協力についてはいただいております。</p>
<p>(コ) 駐輪場の整備に関してはどうでしょう。</p>	<p>(市担) そうですね、大半は市営なんですけど、石山などはコイン式の民間駐輪場が増えてきているという現状はあります。</p>

<p>(審) 駐輪場で一時的に停めるっていう制度は、大津市さんはあるんでしょうか。そこを使っていたらいいんですけどね。その1回あたりが幾らぐらいするんですか。</p>	<p>(市担) 一時利用に関しても、駐輪場でやっております。自転車は、消費税増税前ですけど、100円になります。</p>
<p>(コ) あと、まだ出てない論点としては、返還料の話がちょっと出てなかったかなと思いますが、今は2,000円ですね。それが果たして妥当なのかどうかということですけど、この2,000円の算出根拠はあるんですかね。</p>	<p>(市担) 条例をつくった当時の近隣他都市の状況を見て、自転車2,000円と原付3,000円を制定したというところがございます。</p>
<p>(コ) 移動のコスト、保管コストを考えると、到底2,000円じゃあないですよ。かといって、2万円だったら新しいの買いますよね。その辺の妥当性。近隣も調べていただいている中では1,500円から3,500円ぐらいまでの幅があって、果たしてどれぐらいが妥当か。</p>	<p>(市担) そうですね、高いところでは、5,000円という所もあったり、そういうところの現状も見ながら検討が必要だと思っております。</p>
<p>(コ) 高くすると、例えば、十分古くなってきたし、3年も乗ったし、まあいいかとなってしまって、処分に回ってしまう。返還率が下がっちゃう。そういうところのジレンマ。</p>	<p>(市担) そうですね。</p>
<p>(コ) あと、市民評価員の皆さんからの質問で多かったのは、先ほど鉄くずとしてという説明はしたんですけども、そのほか、例えばまだ乗れるようなものを乗れるような形で再生するっていう考えはないのかというご質問があった。</p>	<p>(市担) 最近ではできてないんですけども、自転車整備センターというところがございます。そこと協議をして、一部は海外協力という形をとっていた時期もあります。</p>
<p>(コ) やめている理由というか、それはもう何というか、鉄くずにしかならないのか、それとも何らか別の事情があるのか、その辺の話を。</p>	<p>(市担) 鉄くずにしかならない自転車が多いのと、中古の自転車を整備するのにお金がかかるのもあるかなと思います。</p>
<p>(コ) そことかわってくるのは、6カ月っていう期間設定もあるかなと思うが、この6カ月の設定って根拠があるのか。</p>	<p>(市担) これは、実は自転車法に定められておまして、撤去してから6カ月後は所有権が移るとなっております。</p>

<p>(審) 私は、この事業は成功したと思っているんです。 ただ、同じ手法をずうっと何十年後もやっていくのか、それが良いのかっていうのを、もう一度解決法を考えていただきたい。 駐輪場をもっと整理するとか、監視カメラをつけるのはどうなのかとか、違うことに費用を使えばますますよくなるんじゃないかと思いました。</p>	
<p>(コ) ちょっと小さな点なんですけど、さっき鍵を切るのは公権力の行使なんで、市の囑託職員で立ち会わないとできませんというお話があったが、大阪は職員の立ち会いはしてない。法解釈の違いということでもいいんですか。</p>	<p>(市担) これについては、ちょっと条例上で職員が鍵を切断するとなっておりますので、立ち会っていただいております。</p>
<p>(コ) 逆に言うと、条例の書きぶりを変えれば、ひょっとするとその部分のコストは幾らか減る可能性はあるということでもいいでしょうか。</p>	<p>(市担) 可能性はあると思います。</p>

<p>主な市民評価員の 評価シート 特記記載内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 撤去した自転車は、駐輪場内で保管しては。 • 啓発という手続きは踏まず、即撤去で良い。 • 駐輪場運営と包括して、費用の減少を考えるべきかと思う。 • 放置自転車や撤去後取りに来ない理由を分析すべき。 • 保管所での返却日を限定し減らす。 • 保管日数を減らしてはどうか。 • 保管料を上げる。 • 放置自転車を見かけたら市民が通報できる仕組みを作る。
--------------------------------------	---